

会 議 録

- 1 会議名
平成26年度第2回上越市地域公共交通活性化協議会
- 2 議題
 - 1) 協議事項
議案第1号 浦川原区における少量輸送システムの本格運行に係る運行計画について
議案第2号 路線バス「横住線」の休止について
議案第3号 平成26年度上越市地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について
- 3 開催日時
平成26年6月2日（月）午後1時30分から
- 4 開催場所
上越文化会館 4階 大会議室
- 5 傍聴人の数
0人
- 6 非公開の理由
なし
- 7 出席した人（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）
委員： 川上宏、佐藤章、鳥越元一、唐澤紀雄、板垣島美子、鹿住正春、早川博
（代理：鈴木拓也）、市川公男、岩井文弘、横田智、宮崎朋子、白砂千佳、
北嶋宏海、小口幹久
事務局： 池田一元課長、布施徹副課長、池田雄一係長、武藤敏寛主事（新幹線・交通政策課）

8 発言の内容

1 開会
(事務局)

定刻になりましたので、ただ今から、平成26年度第2回上越市地域公共交通活性化協議会を開催いたします。

本日は、お忙しい中、皆さまからお集まりいただき誠にありがとうございます。
ございます。

(事務局)

本日は、日程を一部変更させていただいております。

初めに浦川原区における試験運行の結果を踏まえ、本格運行に向けた協議などが3件、その後休憩をはさみまして、利用促進の検討と総合的な交通計画の策定に向けての勉強会を計画させていただきました。

本日の委員の出欠は、お手元に配布させていただきました委員名簿にてご報告に代えさせていただきます。

続いて、資料の確認をお願いします。

あらかじめ皆さまに送付いたしました「議案書」及び「資料1-1、資料1-2、資料1-3、資料1-4、資料1-5、資料1-6、資料2」です。

それから、本日お手元に用意させていただきました資料が試験運行のチラシ、黄色の冊子、上越と新潟空港を結ぶ直行ライナーのチラシです。

よろしいでしょうか。

2 会長挨拶
(事務局)

それでは、議案書3ページの次第に従いまして会議を進行します。
始めに、川上会長から挨拶をお願いします。

(川上会長)

皆さまお忙しい中、本日は第2回目の協議会にご出席をいただきまして、たいへんありがとうございます。

6月に入りまして、暑い日も続いておりますが、北陸新幹線の開業まで、あと9ヶ月余りになりました。おかげさまで新駅の整備工事と路線の移設工事は順調に進んでおります。

5月24日に、レール締結式が富山駅で行われました。1本のレールでそれぞれの地域がつながったということで、また一步ステージが前に進んでいると実感しましたし、一つにつながったということで、沿線の地域の皆さまと連携や交流をさらに深めていかなければならな

いと感じました。これからも沿線の皆さま、地域の皆さまと力を合わせながら開業に向けた準備、そして開業後の新幹線を活かしたまちづくりを進めます。

一方、当地域の生活交通、公共交通、バス鉄道等ですが、ご案内のとおり、人口減少、マイカーの普及等により利用者が減少傾向にあります。様々な見直しを実施しながら、最適な生活交通の維持に取り組んでいますが、引き続き利用者の確保に向けた取組を、一層進めていかなければいけないと思っておりますし、また実情に合った最適な交通を確保していかなければいけないと思っておりますので、皆さまからいろんなお知恵をお借りしながら、良いものを確実に残していきたいと思っております。

本日は、浦川原区での試験走行等に伴いますご協議をいただき、そして協議会終了後に、利用促進、あるいは今後の交通計画の策定に向けた勉強会を行わせていただきたいと思いますと思っておりますので、皆さま方から忌憚のないご意見を頂戴したいと思っております。

よろしく願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。

続きまして、次第「3 協議事項」に移らせていただきます。

ここからは、会則第8条第1項の規定によりまして、川上会長から議長を務めていただきます。

よろしく願いいたします。

(川上会長)

それでは、しばらくの間議長を務めさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

委員の出席状況ですが、委員数20名に対し出席委員は代理出席を含め14名ですので、会則に規定する過半数を超えており、本会議は成立していることをご報告申し上げます。

3 協議事項
(川上会長)

それでは、協議事項の議案第1号と第2号は、浦川原区で実施している試験運行に関わることでありますので、まとめて審議いただきます。

事務局より説明をお願いいたします。

(事務局)

(議案書4ページ、資料1-1、資料1-2、資料1-3、資料1-4、資料1-5、資料1-6、議案書6ページにより説明)

(川上会長)

今ほどの議案第1号、第2号について、ご質問ご意見等ございますでしょうか。

- (川上会長) 運行率の出し方を説明していただけますか。
- (事務局) 例えば、資料1-2の4ページ、図1-4に運行率を記載しております。2便ですと75%と記載しております。今回88日試験運行の日程がございまして、そのうちの75%ですので、67日この便が走ったという計算でございます。
- (川上会長) そうすると、5便は運行率が約10%ですが、9割は運休したと理解すればよいですか。距離ではなく、その日動いたか動かなかったかという率ですよね。
- (川上会長) ほか、ご質問ご意見等ございましたらお願いいたします。
- (白砂委員) 市の方でも本当にきめ細やかな対応をとっていただいていると思って、とても良いことだと思っています。
変更点ということで、試験運行から本格運行へ移行するということで、協議の内容について、資料1-3のその他のところを事務局として事業者さんをお願いするというお話をいただいたのですが、運行に関わる専門的なことは当然事業者の責任においてということではありますが、利用促進に関するところというのは、今までなかなか運行事業者としては、頑張ってきているところだと思うんですが、なかなか事業者だけでは出来なくて、今に至るということもございますので、これからも引き続き一緒になって取り組んでいただきたいと思います。委員の方々からご意見をいただきながら、皆さんで取り組んでいただけたらと思います。
よろしくお願いいたします。
- (川上会長) ありがとうございます。
白砂委員のご指摘のとおりで、これは事業者が行うとなっておりますけど、事業者だけでは限界がありますので、委員の皆さんそれから地域も含めて利用促進に取り組んでいかなければいけないということでございますので、引き続きこれについては十分配慮していただきたいと思います。
- (川上会長) 他によろしいでしょうか。
それでは、こちらの案件につきましては、それぞれ地域の懇話会の皆さんからもご理解いただいているので、更なる実効性があがるように取り組んでいただきたいと思います。

それでは、議案第1号について、原案のとおり承認することによってよろしいでしょうか。

(委員から異議なしの声)

(川上会長) ありがとうございます。
議案第1号は原案のとおり承認されました。

(川上会長) 続きまして、議案第2号について、原案のとおり承認することによってよろしいでしょうか。

(委員から異議なしの声)

(川上会長) ありがとうございます。
議案第2号は原案のとおり承認されました。

(川上会長) 続きまして、議案第3号「平成26年度上越市地域内フィーダー系統確保維持計画の変更について」事務局から説明をお願いします。

(事務局) (議案書7ページ、資料2により説明)

(川上会長) ありがとうございます。
今ほどの件について、ご質問ご意見等はございますでしょうか。

(川上会長) それでは議案第3号について、原案のとおり承認することによってよろしいでしょうか。

(委員から異議なしの声)

(川上会長) 議案第3号は、原案のとおり承認されました。

(川上会長) 以上をもちまして、協議事項を終了させていただきます。
せっかくの機会ですので、他にございますでしょうか。

(唐澤委員) 日頃からタクシーを利用いただきまして、本当にありがとうございます。
厚く御礼申し上げます。

今日は突然皆さま方のお手元にチラシを配布させていただきました。
上越から新潟空港までの直行ライナーを運行させていただいております。
昨年、新潟県交通政策局と打合せを行い、新潟空港活性化の

ためにも上越からぜひタクシーを運行してほしい、タクシーは24時間営業ですので、朝早くても営業できる状態だからというお話をいただきまして、県のお力添えで今年の7月13日から実証実験という形で一年間やらせていただいて、現在も運行しております。

初年度は実証実験ということで、道路運送法の第21条に基づく申請で良いのですが、県の方とも相談し26年度も利用者の皆さんから新潟空港を利用してもらうためにぜひ継続して運行するという事で話し合いを行いました。継続して運行するとなると、21条ではなく、各社協会4社がそれぞれに道路運送法の4条に基づく乗合輸送の本申請を行う必要があります申請中でございます。

お客様からご利用いただいている車両は、タクシーの車両でございますが、乗合輸送を行うにはどうしても乗合の車両が必要であるというお達しがあります。ただし、上越市の地域公共交通活性化協議会でその良し悪しを検討いただいて、お認めいただければ乗用タクシーの車両で乗合輸送ができるということを運輸局から指導いただいたので、これは本日わかったことで、急きょ皆さまにこのような形でお願いするわけでありませぬ。

たいへん失礼でございますけれども、申請を行う前から相談させていただければよかったです、なかなかそこまで行き届かなくて申し訳ありません。県の方とも打合せをさせていただいており、今になって止めますというわけにはいきませぬし、許可なくして運行も出来ませぬので、ぜひ上越市の活性化協議会の皆さんへ提案申し上げて、ご承認を賜りたくお願い申し上げます。

よろしく願いいたします。

(事務局)

今の件につきましては、私どもも今日の午前中にいただいたばかりでございます。実際の運行計画だとか運行状況などを説明いただき、これらをまとめまして書面で皆さまにおはかりしたいと考えています。

(唐澤委員)

運行計画はお客様用のパンフレットに記載してございます。

運賃は、片道3,000円、消費税は5%から8%になりましたけれども、4月以降も従来通り3,000円をお願いしています。

運行時刻につきましては、飛行機の運航時刻が年に何回かわるようでありまして、それに合わせて少し変更させていただいております。1便目は上越5時発、新潟空港7時25分着で、国際線はフライトの2時間前に受付をするというのは当り前の話でございます、それに合わせての運行時間でございます。

上越から新潟まで、直江津が最初の停留所で、その次が高田駅、3

番目には富岡の高速バスの停留所、この3か所だけを停留所として利用していただき、あとは新潟空港まで止まらずに運行しています。時間短縮のために新潟空港に向かって運行するという計画でございます。

多くの方からご利用いただきたいと思います。昨年からの利用状況ですが、1日平均12～13人のご利用状況だということを理解いただいて、ぜひご承認お願い申し上げるわけでございます。以上でございます。

(川上会長)

ありがとうございました。

今ほどの直行ライナーの件につきましては、後ほど計画あるいは利用状況等を、申請の期限等に間に合うような形で進めさせていただきたいと思います。

この件について質問等はございますでしょうか。

(川上会長)

無いようですので、これにて議長の任を解かせていただきます。ご協力ありがとうございました。

5 閉会
(事務局)

長時間にわたるご審議ありがとうございました。

以上をもちまして第2回目の協議会を閉会いたします。

以上

9 問合せ先

企画政策部 新幹線・交通政策課 交通政策係 TEL：025-526-5111（内線1789）

E-mail：kotsu@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。